

MTX-70-1616HB

MTX-70-1616HB は 3G/HD/SD-SDI、DVB-ASI 信号対応の 16×16 マトリックススイッチャーです。マルチレートリクロック、ブランキングスイッチ、RS-422 によるリモート制御に対応しています。Micro BNC コネクタ採用により小型化を実現しております。オプションのリモートパネル MTX-70P-1616、MTX-70P-X1、MTX-70UP-321、MTX-70UP-161 による手動切り替えも可能です。MTX-70P-1616、MTX-70P-X1 はキートップに最大 8 文字の漢字表示が可能で、パネル上でクロスポイントの設定が一目瞭然です。

■特長

- ✓ 3G/HD/SD-SDI、DVB-ASI (EN50083-9) に対応
- ✓ 3G/HD/SD-SDI 信号を自動判別し、リクロック出力 ※1
- ✓ リファレンス入力があり、ブランキングスイッチに対応 ※2、※3
- ✓ Micro BNC コネクタ採用による小型化を実現
- ✓ クロスポイントの設定を 16 パターンまでプリセット可能
- ✓ 電源起動時のクロスポイント設定は、電源遮断時の設定を保持
- ✓ 電源起動時、任意のプリセットパターンを指定可能
- ✓ 指定した入力を順番に出力するシーケンスモードを搭載
- ✓ オプションの GPI-70B を使用で、プリセットパターンを接点制御 ※4
- ✓ オプションパネル MTX-70P-1616、MTX-70P-X1 による手動制御に対応
- ✓ MTX-70P-1616、MTX-70P-X1 (オプション) は計 8 台までカスケード接続可能
- ✓ オプションネットワークパネル MTX-70UP-321、MTX-70UP-161 による手動制御に対応 ※5
- ✓ RS-422 によるリモート制御に対応 ※6
- ✓ UDP 通信によるリモート制御に対応 ※7
- ✓ Vbus 筐体の LAN 端子を使用して、SNMP の監視、及びリモート制御に対応 ※6
- ✓ 4K 切り替え(Quad-Link)や Fill&KEY 切り替えなど(Dual-Link)対応 ※8
- ✓ MTX-70-1616HB を 2 台使用して 8×8 のクワッドリンクスイッチャーが可能
- ✓ ボタンのバックライトを消灯または点滅させて入力信号が無くなったことを伝える、入力信号モニター機能

※1 SMPTE424M、SMPTE292M、SMPTE259M-C、DVB-ASI (EN50083-9) 以外のデジタル信号はリクロッカーをバイパスし、出力します。

※2 3G/HD/SD-SDI 信号入力時、かつ同じフォーマットの切り替え時のみ、ブランキングスイッチが可能。DVB-ASI 信号はブランキングスイッチに対応しません。

※3 他のリファレンスマスターのモジュール、または Vbus 筐体からリファレンス信号を受信することが可能です。他モジュールにリファレンスを供給する機能はありません。

※4 GPI-70BI は MTX-70-1616HB モジュールの RS-422 I/F を占有します。クロスポイント制御は入出力数により制御可能なチャンネル数に制限があります。

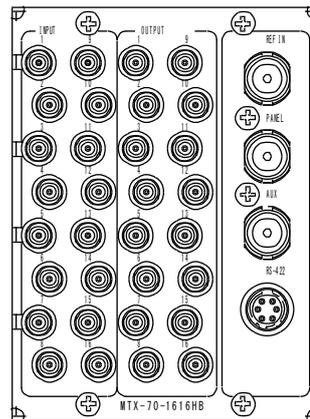
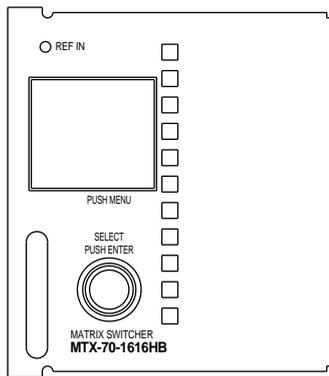
※5 詳細は MTX-70UP-321、MTX-70UP-161 の取扱説明書を参照してください。

※6 簡易制御アプリケーションを付属しています。

※7 詳細は、弊社営業部にお問い合わせください。

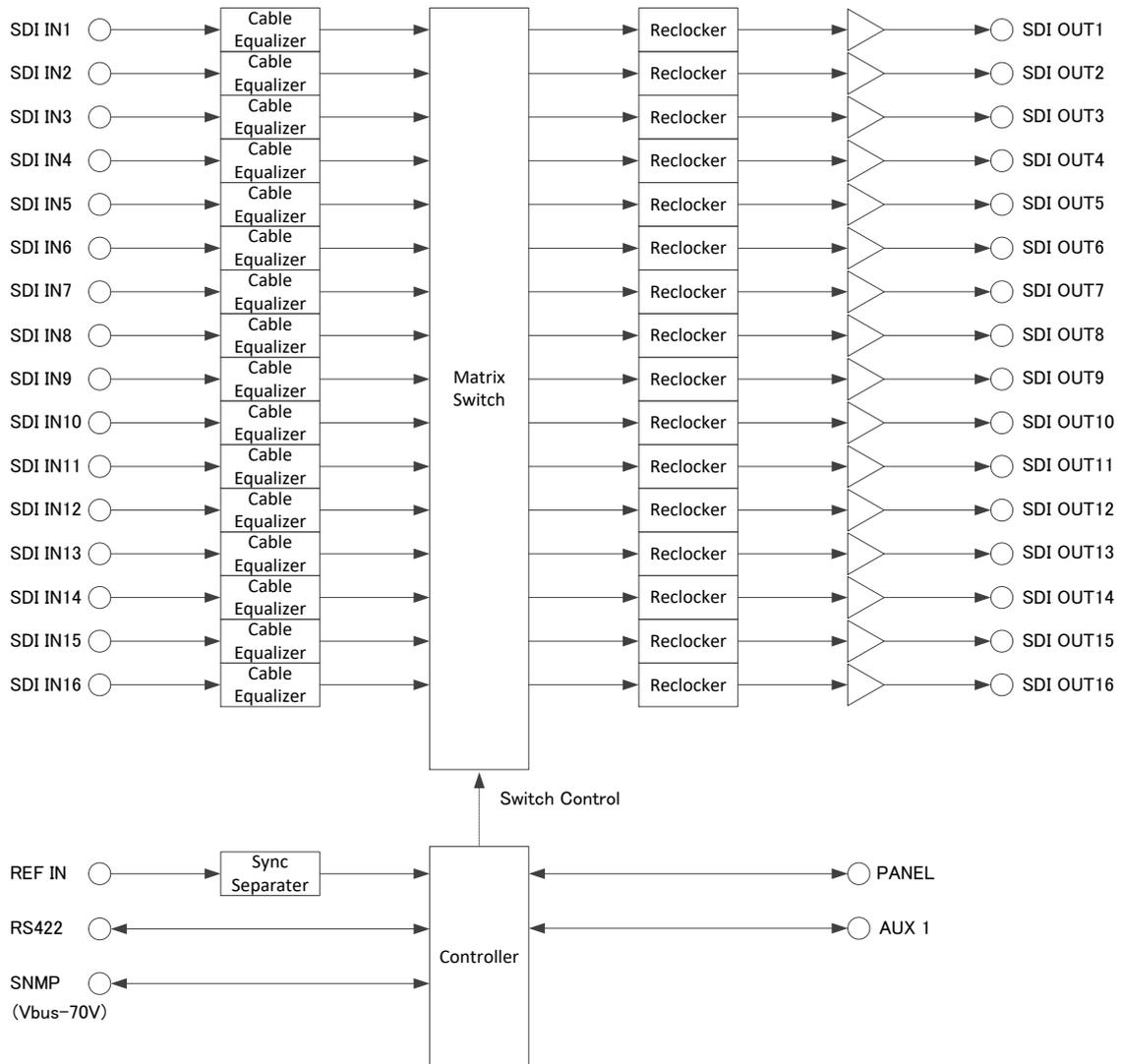
※8 Quad-Link は 4×4、Dual-Link は 8×8 のマトリックススイッチャーとして使用できます。

■外観



MTX-70-1616HB

ブロック図



機能

クロスポイント設定	本体のメニュー操作でクロスポイントの設定が可能です。
クロスポイントステータス表示	本体の表示器にクロスポイントの設定が間欠的に表示されます。
プリセットメモリ	クロスポイントの設定を 16 パターン保持することができます。
起動時設定	電源遮断時のクロスポイントの設定は、電源起動時に復元されます。 設定で電源起動時に任意のプリセットパターンを反映させることができます。
ブランキングスイッチモード	ブランキングスイッチモードの設定を SD/HD/3G いずれかに設定すると、BBS 入力時でも、SD または HD または 3G 信号をブランキングスイッチすることができます。通常はリファレンス信号のフォーマットを自動判別して、スイッチングポイントを自動設定します。※1
出力チャンネル連動機能	任意の出力チャンネルを、連動制御することができます。例えば、OUT2 を OUT1 との連動設定にすると、シリアルコマンドで OUT1 のクロスポイントに変更があった場合、同じタイミングで OUT2 のクロスポイントも OUT1 と同じ設定に切り替わります。連動設定は自由に組み合わせることができます。
シーケンスモード	メニューで指定した入力を順番に出力します。実行する出力チャンネルを選び、入力チャンネルを個別に切り替えの ON/OFF で指定します。切り替え時間は等間隔で、1 秒～99 秒まで指定できます。
ペアリングモード	Quad-Link システムや Dual Link に使用できます。Quad-Link は 4×4、Dual-Link は 8×8 のマトリックススイッチャーになります。メニューや表示器も連動して入出力数が増減します。
RS-422 制御	RS-422 でクロスポイント切り替え制御ができます。
SNMP監視/制御	SNMP でリファレンス信号のステータス監視、出力チャンネルのリクロック情報の監視ができます。また、SNMP 経由でクロスポイントの設定変更、プリセットの登録、プリセットの切り替えが可能です。
GPI制御(オプション)	オプションの GPI-70B を使用すると、接点制御によるプリセットパターンの切替えが可能です。16 本の接点入出力端子があり、16 種類のプリセットパターンをダイレクトに切り替えることができます。※2

※1 3G/HD/SD-SDI 信号入力時、同位相かつ同一フォーマットの切り替え時のみ、ブランキングスイッチが可能です。

DVB-ASI 入力時は、ブランキングスイッチに対応しません。

※2 GPI-70B 使用時は MTX-70-1616HB モジュールの RS-422 I/F を占有します。

構成

MTX-70-1616HB	3G対応16×16マトリックススイッチャー
MTX-70P-1616(オプション)	16×16マトリックススイッチャーパネル 漢字表示機能付き
MTX-70P-X1(オプション)	マトリックススイッチャー モニターセレクトパネル 漢字表示機能付き
MTX-70UP-321(オプション)	1/バスモニターセレクトパネル
MTX-70UP-161(オプション)	1/バスモニターセレクトパネル
MTX-70P-03(オプション予定)	パネルスイッチカバー OUTPUT誤操作防止用。
GPI-70B(オプション)	GPIインターフェイス 16パターンのプリセットを16本の接点で切り替え
RS-422ケーブル(オプション)	HR10A-7P-6P(73) ヒロセ丸型コネクタ Dsub9ピン変換ケーブル
USB-422(オプション)	USB⇄RS-422変換機 PCでRS-422制御する時使用

定 格

MTX-70-1616HB

16×16マトリックススイッチャー

入力信号
 ・REF IN BBS、0.43V_{p-p}/75Ω、BNC 1系統
 (または3値 SYNC、0.6V_{p-p}/75Ω、BNC)
 ※1080p59/50の3値 SYNC は非対応。1080i59/50の3値 SYNC をご使用下さい。

入力信号
 ・SDI IN 1~16 SMPTE424M、SMPTE292M、SMPTE259M-C、EN50083-9
 0.8V_{p-p}/75Ω、Micro BNC 各1系統

出力信号
 ・SDI OUT 1~16 SMPTE424M、SMPTE292M、SMPTE259M-C、EN50083-9 準拠
 0.8V_{p-p}±10%/75Ω、Micro BNC 各1系統

外部 I/F
 ・PANEL、AUX 2V_{p-p}/75Ω BNC 各1系統
 ・RS-422 HR10A-7R-6S、ヒロセ丸型コネクタ 1系統

リファレンスフォーマット
 1080p30/29.97/25/24/23.98、
 1080psF24/23.98、1080i60/59.94/50、525i、625i ※1

動作温度 0~40°C

動作湿度 20~80%RH(ただし結露なきこと)

消費電力 25VA (5V 5A)

質量 0.6kg

※1 720p/60/59.94/50は未対応

性 能

入力特性

・SDI IN 1~16

分解能 10bit/12bit
 サンプル周波数 3G:148.5MHz 148.35MHz、HD:74.25MHz 74.18MHz、SD:13.5MHz
 反射減衰量 5 MHz~1.485GHz:15 dB以上
 1.485GHz~2.97GHz:10 dB以上
 イコライザー特性 3G:100m(5CFB) HD:200m(5CFB) SD:300m(5CFB)
 ※上記の5CFBケーブルにMicro BNC変換ケーブル
 (DM2.5HWSC002EA-BJ:0.2m)を接続した場合です。
 同軸ケーブルの性能や使用環境により、ケーブル長は大きく変わります。

入出力遅延 100ns未満

出力特性

・SDI OUT 1~16

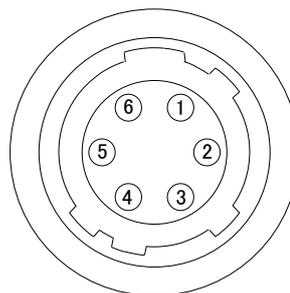
分解能 10bit/12bit
 サンプル周波数 3G:148.5MHz 148.35MHz、HD:74.25MHz 74.18MHz、SD:13.5MHz
 信号振幅 0.8V_{p-p}±10%/75Ω
 反射減衰量 5 MHz~1.485GHz:15 dB以上
 1.485GHz~2.97GHz:10 dB以上
 立ち上がり/立ち下がり時間 3G:135ps 以下(20%~80%間)、HD:270ps 以下(20%~80%間)
 SD:0.4ns~1.5ns(20%~80%間)
 オーバーシュート 10%以下
 DCオフセット 0V±0.5V 以内
 ジッター特性
 アライメント 3G:0.3UI、HD:0.2UI、SD:0.2UI、
 タイミング 3G:2.0UI、HD:1.0UI、SD:0.2UI

PANEL 100m/3C2V カスケード接続時は個々のケーブル長を100Mまで補償

インターフェイス仕様

【RS-422】

ピン番号	信号名	入出力
1	TXD-	出力
2	TXD+	出力
3	GND	-
4	RXD+	入力
5	RXD-	入力
6	GND	-



※注 外観及び仕様は変更することがあります。

筐体背面から見たピン番号

HR10A-7 R-6S ヒロセ電機社製

付属アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトが入ったCD-ROMを付属しています。

【リモート制御】

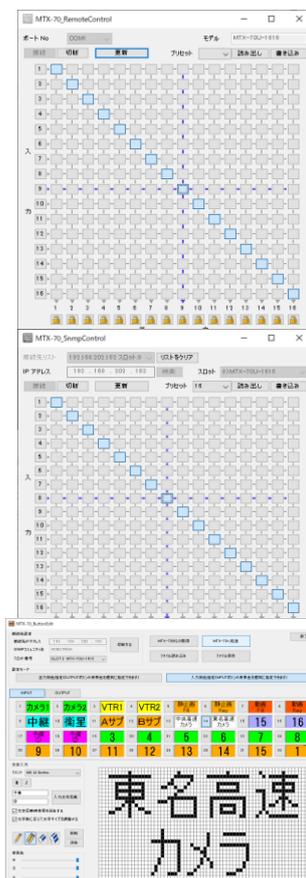
パソコンとMTX-701616HBをRS-422で接続し、パソコンからMTX-70-1616HBをリモートコントロールするアプリケーションソフトです。パソコンにRS-422 I/Fを増設する際は、オプションのUSB-422をご利用ください。リモートでクロスポイントの切り換えプリセットパターンの登録/読み出しの制御が可能です。

【SNMP制御】

パソコンとVbus-70V棚をネットワークで接続し、MTX-70-1616HBをSNMPプロトコルによってコントロールするアプリケーションソフトです。リモートでクロスポイントの切り換え、プリセットパターンの登録/読み出しの制御が可能です。

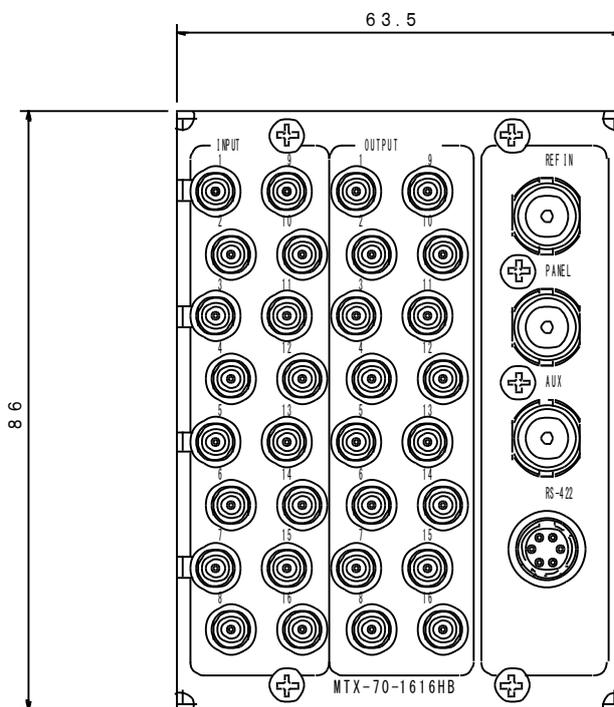
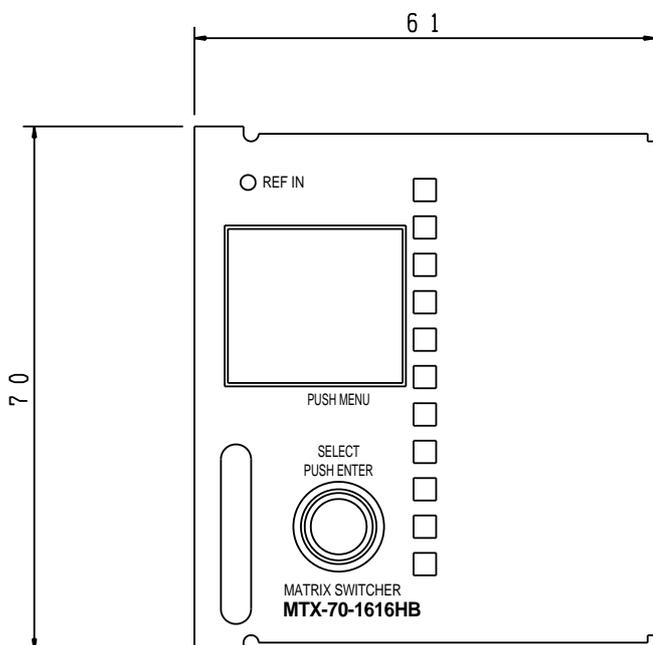
【ボタンエディット】

オプションパネルMTX-70P-1616のキートップをデザインするアプリケーションソフトです。入力コンテンツに応じて、パネルのスイッチに漢字を表示することができ、クロスポイントの状態が一目瞭然です。



外觀図

MTX-70-1616HB



※注 外觀及び仕様は変更することがあります。